

市報

とす



平成6年

6/1号

No.759

うるおいと活力あふれ未来にはばたく交流都市



●ごみ減量化とリサイクル

積極的に

応援します。

資源回収活動に奨励金

家庭にある新聞紙や雑誌、段ボール、布類、空きびん、空き缶などは、リサイクルできる大切な資源です。

市では、ごみの減量化と資源ごみの再利用を進めるため、平成三年度から、子どもクラブや婦人会、PTA、老人クラブなど自主的に資源回収活動を実施する非営利の市民団体に「資源回収推進奨励金」を交付し、廃品回収活動に取り組むみなさんを積極的に応援しています。

資源ごみの集団収集は、ごみの減量化と資源再利用に役立つだけではありません。リサイクル意識が高まり、地域のコミュニケーションをも深

めます。また、まちを美しくし、売上金を有効に使うことができるなど、利点がいろいろあります。昨年度は四十一団体が約七百トンの資源ごみを回収

し、約百四十二万円の奨励金を交付しました。特に今年四月からは、古紙類の奨励金をこれまでの一割当たり二円から八円に増額しました。これは現在、古紙類を回収業者に売却する場合、逆にお金を払わなければ業者

●資源回収推進奨励金

種	類	単位	奨励金
古紙類	新聞紙	1 kg	8 円
	雑誌		
	段ボール		
古	繊維類	1 kg	2 円
空びん類	1 升びん	1 本	3 円
	ビールびん		2 円
	コーラびん		
	サイダーびん類		
金属類	アルミ缶	1 kg	2 円
	鉄くず		
その他の有価物		1 kg	2 円

が引き取らないという「逆有償」現象になっていることから、これを補完するためです。

また、奨励金の交付対象も町の隣保班単位にまで拡大し、特別の団体でなくとも、まとまった廃品回収を行えば制度を利用できるようにしました。

対象となる資源ごみは①新聞紙、雑誌、段ボールなどの古紙類②古衣、布くすなどの古繊維類③アルミ缶、金属くず、スチール缶などの金属類④生びん、カレット（ガラスくず）などの空きびん類⑤その他の有価物——で、奨励金の額は表のとおりです。

奨励金を受けるには登録が必要で、登録については生活環境課環境衛生係（☎561）へお問い合わせください。

▼「生ごみ処理容器」の購入に補助

生ごみの減量化と再利用を進めるため、家庭から出る生ごみを自家処理して園芸用の堆肥を作る「生ごみ処理容器」を購入される方に、価格の半額を補助しています。

容器の大きさは容量百九十九リットル（直径七十二センチ・高さ七十一センチ、幹旋価格六千円）と百三十三リットル（直径六十センチ・高さ六十六センチ、同三千円）の二種類。

いずれも幹旋価格の半額を市で補助しますので、それぞれ三千円、一千五百円がみなさんの負担額になります。

購入ご希望の方は、各家庭に回覧している申込書に住所氏名を記入し、捺印のうえお申し込みください。補助は一世帯につき二基までとなっています。品物の配達 は七月になります。



生ごみが毎日手軽に処理できる「生ごみ処理容器」

▼「くうかん鳥」2台に増設

空き缶の散乱防止と資源再利用への市民の意識向上を狙

き缶回収機「くうかん鳥」を



2台に増設した「くうかん鳥」

五月十日、一台増設して計二台にしました。

空き缶を入れると「愛あいシール」の補助券が出てくるため大変好評で、連日のように市民が空き缶を持ち込み、一号機を設置した昨年六月から今年四月までにスチール缶約二千一万四千個、アルミ缶約二十五万四千個の計四十六万八千個を回収しました。

補助券はスチール缶二個で一枚、アルミ缶一個で一枚を発行、百枚ごとに愛あいシール五十枚と生活環境課で交換しており、これまでにシール十万五百枚が交換されています。

指定袋制導入に向け各町区で説明会

八月からのごみ指定袋・シール制導入にさきがけ、生活環境課では四月二十三日から六月十三日まで市内の全町区に出向き、制度導入に対する住民のみなさんの理解を求め、協力をお願いしています。



関心の高さをうかがわせる説明会

マナー向上に環境美化推進員

私たち一人ひとりがごみをきちんと分別して出すことが、ごみの再資源化と環境美化には欠かせません。

八月からは各町区の班ごとに一人の割合で環境美化推進員をお願いし、ごみの出し方などの周知徹底を行っていただくことにしています。

活動の内容は①ごみ排出日の現地指導②ごみの排出方法などの住民への周知・指導③町区内の巡回と不当なごみ排出者への注意・指導——などで、ごみ分別の徹底とごみ出しのマナー向上、不法投棄の防止のために、地域の中心的役割を果たしていただきます。





表彰を受けられたみなさん▽前列左から大石徳、松隈教育委員長、平川、陶山、本村、山下市長、宮原議長、平塚、時津、松本、城島
▽2列目：松雪一、森下、今村(代理)、山津、磯野、佐々木、上野(代理)、槇崎、江口、豊増▽3列目：西依収入役、角、木下、藤井、天本、松雪幸、篠原、久保、仁田助役、中村副議長▽後列：松尾水道管理者、久富、宮原一、菅原、山内、大石正、福山、福田、柴田教育長の各氏

市制40周年 記念式典

21世紀に向け飛躍誓う 市民栄誉賞など36人を表彰

市制施行四十周年記念式典が五月七日、山下市長はじめ関係者約八百人が出席して市民文化会館で開かれました。

式典では、市長が「本市は佐賀県の東玄関に位置し、恵まれた自然環境と陸上交通の要衝としての位置的条件を生かし、明るく住みよいまちづくりのため、産業生活基盤の整備に努めてきました。今後さらに『鳥栖』を誇りと愛着の持てるまちにするため最大の努力をしていきたい」とあいさつ。続いて、特別自治功労者の市政功労者、市民栄誉賞の表彰が行われたほか、アトラクションでは、市文化連盟による謡曲と日舞や、牛原の獅子舞が披露され、四十周年を祝いました。午後六時からは「トラヤ帽子店」コンサートが開演。大勢の親子連れが訪れ、客席と一

緒に歌って踊るおしゃべり手遊びやパネルシアターなどを楽しみました。

特別自治功労者への感謝状は市政の発展の主軸となつて活躍され、これまで表彰されていない歴代の市議会議員二人に贈られ、市政功労者の表彰は市の各行政分野で長年にわたつて多大の貢献をされた三十人の方に対して行われました。

市民栄誉賞は各界で活躍し、市民から郷土の誇りとして敬愛され、夢と希望を与えてくれた方に贈られるもので、書道家の平川満さんはじめ四人の方に贈られました。

表彰を受けられた方は次のみなさんです(敬称略)。

【特別自治功労】平塚元・元議長(61歳、宿町)時津末男・前議長(63歳、幡崎町)

【市政功労】▽市政の運営に貢献し本村松次(81歳、

田代本町、市議

会議員) 天本浅

雄(65歳、山浦

町、同) 時津末

男(63歳、幡崎

町、同) 藤井良

雄(54歳、桜町

同) 故今村清(本

町、同) 山津善

人(70歳、秋葉

町、市嘱託員)

角静雄(68歳、

古賀町、同) 木

下真治(57歳、

西新町、同) 松

隈之夫(77歳、

山浦町、教育委

員会委員)▽教

育、学術、技芸、体育など

文化の振興に貢献し大石徳

恵(76歳、田代外町、市文

化連盟役員) 梶崎稔(75歳、

本町、同) 森下一志(71歳、

本鳥栖町、同) 磯野佐武郎

(70歳、神辺町、獅子舞師

匠)▽産業の開発振興に貢



40周年を祝って舞われた牛原の獅子舞

献し久富高次(65歳、平田

町、農業協同組合役員) 宮

原一郎(60歳、神辺町、商

工会議所職員)▽社会事業

に貢献し江口ナミ子(68歳、

今泉町、人権擁護委員)▽

民生の安定に貢献し菅原暢

道(63歳、轟木町、保護司)

▽保健衛生に貢献―松本ハ
ルヨ(84歳、神辺町、全生
活改善推進員)▽納税等に
貢献―大久保武夫(71歳、
原古賀町、納税組合長)豊
増克己(77歳、幸津町、同)
山内一秀(59歳、田代大官
町、同)▽治安の維持、人
命救助、水災等の防護に
貢献―松雪幸雄(66歳、酒
井東町、市消防団幹部)篠原
覺(63歳、今泉町、同)▽
運輸交通に貢献―福山勇
(68歳、本島栖町、交通安
全指導員)久保進(58歳、
轟木町、同)▽奇特な行為
または篤行にして市民の模
範とするにたる方―城島ツ

ル(77歳、曾根崎町、環境
美化)福田正直(43歳、酒
井西町、同)▽その他特に
表彰することが適当と認め
られる方―大石正利(62歳、
原町、統計調査員)松雪一
江(62歳、本町、同)築地
宣子(48歳、大正町、同)
【市民栄誉賞】▽平川満
(86歳、藤木町)―書道家
として活躍。そのすばらし
い作品は日展に入選する一
方、佐賀大学の書道講師、
毎日書道展審査員なども務
め、後進の指導に当たられ
るなど、書道の普及振興、
地域文化の育成に尽力され
ています。



市民栄誉賞を受賞されたみなさん

▽陶山聰(86
歳、幸津町)―
山田耕筈賞をは
じめ多くの賞を
受賞。作曲家と
しての名声は高
く、数々の校歌、
各種団体のため
に作った歌は五
百曲をこえるほ
か独唱曲、合唱
曲の作曲なども
手がけられます。
また、音楽教育
論、曲集「角笛」
など多くの音楽
関係の本も出版。
音楽教育の発展

向上に貢献されています。
▽佐々木精一郎(48歳、
神戸市)―マラソン選手と
してメキシコオリンピック
に出場。昭和四十二年の朝
日国際マラソンでは、当時
の世界記録を塗りかえたほ
か、数々の国際大会で優秀
な成績を収められました。
現在は監督として後進の指
導に当たられています。

▽故上野歌子(田代外町)
―戦時中、特攻隊員の最後
のピアノ演奏に立ちかわれ
た体験を語り継ぎ、平和の
尊さを訴えられました。そ
の話に多くの人が感動し、
書籍や映画「月光の夏」が
作られ、全国に感動を呼び
起こしました。

市鳥の発表が式典とアトラ
クションの合い間に行われ、仁
田助役が市民アンケートの結果
をもとに「メジロ」に決まった
ことを報告しました。

市の鳥「メジロ」に決まる

市民アンケートは三月十日か
ら四月十日まで、市役所をはじ
め市内小中学校など十七か所に
アンケート箱を設置。あらかじ
め選定したメジロやウグイスな
ど七種の野鳥のなかから一つを
選んでもらう方法で実施しまし
た。

市民のみなさんから寄せられ
たアンケートの総数は六千三百
十八。集計した結果、メジロが

千五百一と最も多く、以下はウ
グイス千三百七十四、カワセミ

八百九十二、セキレイ八百十五、
ヒバリ七百七十五、シジュウカ

ラ四百九十二、
ホオジロ二百

八十九の順で
した。

市の鳥に決
まった「メジ
ロ」はスズメ
より小さく、
体は黄緑色。

名前のとおり
目のまわりが
白く、日本各



市内のあちこちで見られるメジロ

地の低い山地や平地の林の中な
どに生息しています。チーチー
チーと鳴き声もかわいらしく、
つがいや群れで花の蜜や果実を
食べに集まります。

市内でも家の庭先や垣根など
で見かけることができる昔から
親しまれている野鳥です。

長崎街道にまつわる歴史を
掘り起こす「肥前歴史街道い
きいき道中in鳥栖」を六月二
十六日(日)、市立図書館で開
きます。

この事業は街道沿線の市町

が本年度から三年間、手を携
えて地域おこしのイベントを
開くもので、本年度は六月十

二日の基山町を皮切りに来年
二月の嬉野町まで、月二回の
ペースで十五市町で「ふれあ
い寺小屋」と「発見ウオーク」
が行われます。

「ふれあい寺小屋」は午前十

時半から正午まで市立図書館
で開催、郷土史家の福岡博氏
と高尾平良氏を講師に、街道
にまつわる歴史などを親子や
夫婦、友人同士で学んでいた
だきます。

午後一時からの「発見ウオ
ーク」では寺小屋で学んだ歴
史を実際に街道を歩いて体験。
轟木宿―瓜生野今町(今の東
町、秋葉町)―八坂神社のコ
ースを周回し、途中休憩では
市の特産品などを味わってい
ただきます。

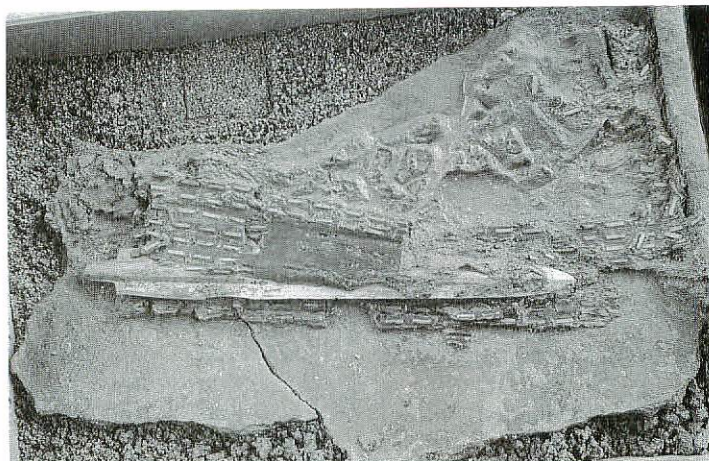
参加者にはスタンプ手形を

発行し、十五市町すべてに参
加すると、もれなくオリジナル
テレホンカード一枚組を差
し上げます。また、参加者全
員の中から抽選で嬉野、武雄
温泉(泊二日)にペアで各一
組をご招待します。

参加ご希望の方は鳥栖市企
画課(☎3512)へ電話
でお申し込みください。「寺
子屋」と「ウオーク」いずれ
かのみ参加もできますが、
先着百二十人で締め切ります。
昼食などは各自で持参くださ
い(雨天決行)。

村跡 本比 柚遺

国内初の玉飾漆鞘が出土



朱の漆に碧玉製の玉で装飾した「玉飾漆鞘」と細形銅剣

ました。

漆は縄文時代から使われていたが、漆に玉飾りを施した剣鞘の出土は朝鮮半島や中国にも類例がなく、国内でも初めて。弥生時代の漆工芸品として超一級の資料で、鞘の外装が原形に近い状態で残り、着用の様子までも推測できる貴重なものだ。

玉飾漆鞘は銅剣を上面と下面から包み込むような形で出土。鞘本体は木製のため腐食して無くなっていますが、残存している漆の規模は長さ四一・五センチ、鞘口部分の幅七・五センチ、鞘尻部分七センチのやや尻すぼみの長方形で、赤い顔料であるベンガラ漆を二層に塗り、表面を朱漆で上塗りした四層塗り。漆の表面には長さ一一・ミ、幅二・ミ、厚さ〇・八ミの長方形の板状に加工された碧玉製の玉が八列二十行程度に整然と飾り付けられています。

佐賀県教委は五月十八日、鳥栖北部丘陵新都市開発に伴う発掘調査で、柚比町・柚比本村遺跡の弥生時代中期前半（紀元前一世紀）のかめ棺から、細形銅剣とともに朱の漆に碧玉製の玉で装飾した「玉飾漆鞘」が出土したと発表し

わが国最古の中細銅剣や柄飾

確認された玉の数は百二十



親子で巣箱作りを楽しむ参加者

第6回鳥の日

巣箱作りやスケッチに挑戦

第6回「鳥の日」の行事が5月15日、市立図書館を中心に行われました。

図書館で行われた式典では小中学生から募集した「鳥の日」書道コンクールと愛鳥週間ポスターコンクールの入賞者45人を表彰。鳥の日と合わせて図書館で開かれていた写真展とバードカービング展が人気を集めていました。

市民プール北側の芝生広場で行われたスケッチ大会には親子30人が参加、ハトやガチョウなどをクレヨンや絵の具で思い思いに描いていました。また、ビーバースカウト隊や親子が巣箱作りに挑戦し、出来上がった巣箱はビーバースカウト隊の手で朝日山に設置されました。

書道、ポスターコンクールの入賞者は11ページをご覧ください。

県営ほ場整備事業

山浦町第三・第四工区が竣工

鳥栖北部地区山浦町第三・第四工区の県営ほ場整備事業が完了。四月二十三日に山浦町の竣工記念碑前で、同工区総括委員長の才田重夫さんはじめ関係者四十人を集めて竣工式が行われました。

同工区は九州横断自動車道を狭み、山浦町牛石と新町にまたがる十四・五ヘクタールで、受益面積は十二・四ヘクタール。工事は平成元年の単年度で完了し、四



40人を集めて行われた竣工式

と養父町にまたがる第二工区五十一・一ヘクタールは本年度で工事完了の予定で、残る牛原町の第一工区三・五ヘクタールも本年度に着工・完了の予定です。

四個。推定総数は二百七十二個から二百九十六個で、上面には玉が配置されていない長方形の部分(二〇×四・五センチ)とその上下両端にも漆と玉のない空白部分があり、剣を腰に装着するためのつり手ではないかと考えられています。また、漆鞘に伴って出土した細形銅剣は全長三四・四センチ、剣身の長さ三二・センチ、最大幅三・八センチの完形。同遺跡では初の出土で、全国では八十四遺跡九十七例目です。

玉飾漆鞘が出土したかめ棺

墓は子供用のかめ棺を伴った家族墓的な集団墓で、弥生時代中期前半を中心にして後期前半にかけて埋葬された四十基のうちの十基程度が未調査となっています。



玉飾漆鞘が出土したかめ墓

PJM 鳥栖で初の公開練習

6月15日にも午後5時から市民球場で

五月二十二日小郡市の小郡運動公園陸上競技場で開かれたJFL(ジャパンフットボールリーグ)第九節・西濃運輸戦を前に、PJMフューチャーズの桑原監督はじめ選手ら二十六人が同二十日、鳥栖市入りし、市民球場で約一時間の公開練習を行いました。練習は、球場の外野芝生部分を利用して、ランニングや

パス、ドリブルなど、連戦と移動の疲れをとるための軽い内容でしたが、スタンドには、サポーターや中・高校生ら約百五十人がかけつけ、熱心に選手たちの動きを注視。練習後にはサインをもらおうと待ち構える高校生の姿も見られました。



ドリブルの練習で汗を流すPJMの選手たち

年業40周年記念市制40周年

ヤマメの稚魚 2万匹を放流

市制四十周年を記念して四月二十四日、市内三河川にヤマメの稚魚約二万匹を放流しました。

放流したのは、河川の清掃や稚魚の放流など豊かな自然を守ろうと活動している牛原町の筑紫会、立石町の山女魚会、河内町の河内やまびこ会の三団体。午後一時から牛原町・四阿屋で式典が行われ、

山下市長はじめ三団体の会員など約六十人が出席。市長が「市ではこれまで水車の里づくり、ほたるの里づくりに取り組み、組んできましたが、さらに今回ヤマメの里づくりが加わり、自然環境整備の三本柱ができることになります。これを契機に市民のみなさんに美しい清流と自然を大切にする気持ちを一層育んでいただき

たい」とあいさつしたあと、地元の児童らが四阿屋遊泳場内に全長六く七に育った稚魚二百匹余りを放流。続いて、会員らが手分けして安良川(四阿屋上流)と沼川(御手洗の滝付近)、大木川(河内ダム付近)の三河川に残る稚魚を放流しました。

放流した三団体では「稚魚が産卵するようになるには、二年後の春までかかります。それまでは十五以下の子ヤマメは、釣っても逃がしてやってほしい」と呼びかけています。

PJMの加藤桂三チームマネージャーは「市民のみなさんが競技場へ足を運んで応援してくださると、選手たちの大変な励みになります。ぜひ、試合を見に来てください」と話します。

なお、PJMは六月十五日(水)にも午後五時から同七時まで、市民球場で公開練習を行う予定です。入場は自由。ふるっておいで下さい。



稚魚を放流する地元の子供たち

消防第一号の救急救命士

近藤 秀雄さん(44歳、今泉町)



「人の命にかかわるだけに間違いは絶対に許されません。責任の重大さを痛感します」
三月二十七日に行われた救急救命士国家試験に合格(県内で四人)。鳥栖・三養基地区消防事務組合消防署で第一号の救急救命士となりました。
これまで、救急車に乗務する救急救命士では、救急患者に

対して血圧測定や聴診、吸引など簡単な処置しか許されていませんでしたが、平成三年に救急救命士法が新たに成立。救急救命士には、病院への救急患者の搬送時に医師の指示で、心肺停止状態の人に高度な医療器具を使用して、酸素を送り込むための気道確保と病院での処置をしやすいとする静脈の血管確保、心臓を蘇生させる除細動の三項目に限って医療行為が認められました。

千八百時間にのぼる講習が義務付けられるなど受験資格も厳しく、救急救命士として約二千回もの出動を経験する近藤さんも東京の研修所で半年間の研修を受けました。
「医学も日々進歩します。常に医学に目を向け、勉強していかないと。なったからには、少しでもみなさんの役に立ちたいですね」
同消防署では、病院に搬送中の患者の病状を伝送する機器など、高度な医療器具を搭載した高規格救急車を今年度末までには配備、稼働できるように準備を進めています。

あんひと こんひと²²

市民相談係では、みなさんの暮らしの中での市政に対する請願や陳情、苦情をお受けするほか、訪問販売等で被害にあわれた消費者の相談をはじめ人権、交通事故、法律など各種相談を行っています。
毎月第二・四水曜日には弁護士や人権擁護委員など専門家による「よろず相談」を開いていますので、ご利用ください。



市民相談係
永瀬 みや子

市民生活環境課市民相談係
まづぽ

農業

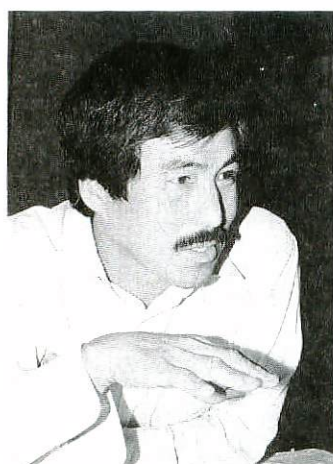
新時代

＜37＞

「自分に合った有機栽培見つけ
高付加価値で、生き残り賭ける」

「化学肥料や農薬などではできるだけ使わず、健康にいいものを作りたいですね」
米麦、イチゴ、野菜を栽培する下野町の古賀正孝さん(43歳)。四・一ヘクタールの自作田のうち、〇・五八ヘクタールで二年前から合

者(合資会社)で、米は生産者と消費者が直接取引できる特別栽培



「健康にいいものを」と古賀さん

米として、あらかじめ契約した消費者に届けられます。
「通常の栽培より収益も高いんですが、手間もかかり、特殊な水溶液で消毒する有機栽培を実践する一方、今年からイチゴの収穫後のハウスを利用して数種類の野菜を栽培

今、作付面積で手いっぱいですが、また、ハウスイチゴの栽培でも木酢や酒、ニンニクなどで作った特殊な水溶液で消毒する有機栽培を実践する一方、今年からイチゴの収穫後のハウスを利用して数種類の野菜を栽培

風 聲 (24)

「市の鳥」

市の鳥はメジロに決まった。小・中学生を含む六千三百三十八名の投票の結果を選定委員会が検討して貰った。一位がメジロ千五百一票、以下二位ウグイス、三位カワセミ、四位セキレイ、五位ヒバリ、六位シジュウカラ、七位ホオジロ、その人気の程がうかがえる。一、二位は接戦だった。選考の過程で「鳥栖は鳥の栖だからウグイスも入れ、複数

で決めてもよいのでは」との意見も出されたが、メジロだけに絞られた。メジロを推薦された方のハガキに次のような言葉があった。「保護鳥になっているメジロは、毎年庭の梅の花、椿の花、桜の花の蜜を吸いに仲良く集団でやって来て、人間を楽しませてくれます。他の鳥もそれぞれ良いのですが、人間の近くには来てくれませ

ん。足腰弱ってきた私など、山や川に鳥に会いに行くのもままならないので、人間に会いに来てくれるメジロをすいません。色も新芽や若草色で希望に満ちていて、目のまわりの白色が決まっています。ほんとうに可愛い鳥だと思います。」シジュウカラを推薦された方の一文「鳥栖の野鳥観察の会にいつか参加し、たくさんさんの野鳥を見てみたいで

す。自然保護を重視した、ほどこよい開発を希望します」ヒバ리를推薦された方は「ヒバリが高く上っている時は空気が乾燥している時、低く上っている時は空気が湿っている時、雨が近づいている時」と書かれていて、教わるが多かった。

川ガラスのひなが懸命に潜水の練習をしている状況を見たのはある年の四月末、ウグイスとホトトギスとかジカカの三重奏を聞いたのがある年の六月初旬、秋には畑をうつ鎌の柄をモズに占領された事もあった。郷土に美しい自然が残っている証である。水車の里づくりに続いて、いま鳥栖市では螢の里づくり、ヤマメの里づくり、花と緑の回廊づくり、野鳥の栖づくり等、自然環境を守る素晴らしい運動が広がっている。(山下)



「予選は通過したい」と大塚くん

で開かれる全国大会へ出場します。一六七と長身の大塚くんは、鳥栖少年剣道クラブで大将を務めるスポーツ

習も始まる予定です。「苦手なスタートの練習と昨年の全国大会で競技途中、肉離れを起こした苦い経験を生かし、今度は予選通過と12秒台の記録を目標にがんばります」と全国大会での活躍に意欲を見せます。

県内小学五・六年生三百十七人が出場した第十回全国小

0・1秒差の13秒4。八月二十六日から東京の国立競技場

六月からは全国大会に向けて、代表メンバーを集めた練習も始まる予定です。

Viva! ヒバスポーツ (34)

県陸上100メートルで優勝

全国大会は12秒台目標

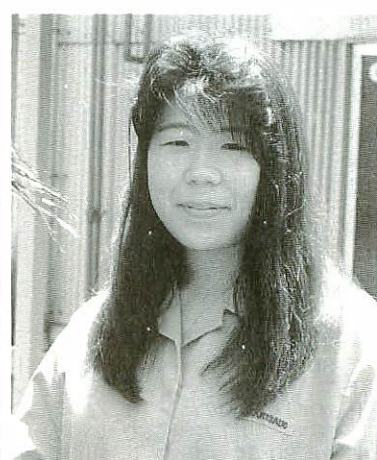
学生陸上競技大会が五月八日、佐賀市の県総合運動場で開かれ、大塚光将くん(田代小六年・桜町)が男子百メートルで昨年(五年生の部)に続き二年連続の優勝を果たしました。タイムはスタートで出遅れたものの後半の残り三十メートルで追い上げ、二位と

少年。毎日剣道の練習があるため、陸上は西中グラウンドで行われている陸上教室で月一回練習する程度ですが、指導に当たる居石憲先生は「素直で熱心に取り組む、飲み込みが早い。競り合う試合での勝負強さも持っています。筋力がつきはじめるこれからの走りがまた楽しみです」とスプリンターとしての素質を認めています。

さわやかさん (14)

イカリソースは明治二十三年創業のソース業界では老舗。昭和四十五年轟木町に設立された九州工場ではウスターソースをはじめ各種ソース、ケチャップ、ドレッシングなどを製造し、九州・西中国地方に出荷しています。私は生産ラインで商品の最終チェックと箱詰めを担当。入社当初はライ

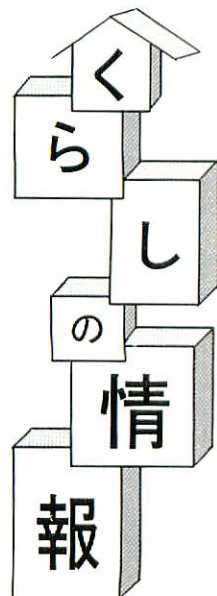
ンの流れが早く感じられ、チェックも大変でしたが、最近ではスムーズに仕事ができるようになりました。休日はレンタルビデオ観賞。友人にオジン臭いと言われますが、ヤクザ映画が好きなんです。スポーツ観戦も好きですが、もっぱらテレビ。今度せひリーグの試合を競技場で見たいですね。



イカリソース株式会社九州工場勤務

財津和美さん

(22歳、轟木町)



保健

母と子の健康講演会 最新の子育てトピックス

これからお母さんになる方、育児中のお母さんの参加をお待ちしています。

とき 六月二十九日(水)午後一時半～三時

ところ 保健センター

講師 橋本武夫先生(聖マリア病院副院長)

申し込み 保健センター(☎3650)

募集

佐賀県教員採用試験

試験区分 小学校・中学校・高等学校の各教諭等、養護教諭
受験資格 受験する試験区分(中・高教諭は受験教科)の普通免許状所有者または来年三月末までに取得見込みの者で、昭和三十年四月二日以降に出

生した者

一次試験 七月二十四日(日)

～二十九日(金)、佐賀西高ほか。作文、適性検査、一般・教職教養、教科、実技、面接

受付期間 六月十五日(水)から三十日(木)午後五時まで

問い合わせ 市教育委員会学校教育課(☎3520)。願書は同課にあります

赤い羽根共同募金 テレカデザイン

佐賀県共同募金会では十月から始まる赤い羽根共同募金運動で活用するテレホンカードのデザインを募集します。

テーマ 共同募金のシンボルである赤い羽根と年号(94または平成6年)を入れ、郷土色豊かな親しみやすいもの

応募要件 用紙の大きさはテレホンカード台紙四倍(約十一センチ×十七センチ)。色は羽根の赤色を含み三色以内(白色は含まない)

申し込み 作品の裏面に氏名、年齢、住所、電話番号、職業を明記し、六月二十日までに佐賀県共同募金会(〒840

佐賀市鬼丸町七一八 ☎0952③4996)へ

シルバー人材センの会員

(社)鳥栖市シルバー人材センターでは会員を募集しています。市内に居住するおおよね六十歳以上の方で、働く意欲のある健康な方ならどなたでも会員になれます。就業した会員に支払われる配分金は、作業の種類や内容により異なりますが、おおよね五百五十円から千円程度。仕事の内容は庭の草とりや経理事務、筆耕など様々ですが、現在、庭木のせん定や草とり、家事援助などの仕事の依頼が特に多く寄せられています。

入会の申し込みは同センター(☎3147)へ。

なお、センターは五月から週休二日制により毎週土曜日が休みになりました。

催し

ふれあい広場で チャリティー大バザー

通所更生施設「朝日山学園」建設のための「チャリティー大バザー」を六月五日(日)、社会福祉会館で開かれる。「第

行います。時間は午前十時二十分から午後三時まで。ぜひ、お立ち寄りください。

また、ご家庭で不用な品物(石けん、タオル、食器類など)をご寄付いただける方は、鳥栖市手をつなぐ親の会鳥栖教室(昼 ☎6080) または上尾恭之介(夜 ☎0276)へ。六月五日の当日まで受け付けています。

スポーツ

水泳教室

市水泳連盟では、小学生を対象に水泳教室を開きます。

とき 六月下旬から九月上旬までの毎週一、二回

ところ 若葉小学校プール

会費 月二千元(今年初めてのの方は入会金千円が必要)

申し込み 阿世賀正義(大正町 ☎5543)へ。午後六時から七時までにお願いします

ファミリィハイキング
河内ダムコースを延期

六月五日(日)に予定していましたがファミリィハイキング「群集墳・河内ダムコース」を延期します。変更後の日程は後日、市報でお知らせします。詳しくは教育委員会社会

「ご存じですか」 お気軽にご相談を くらしのモニター

「くらしのモニター」はあなたの身近な相談相手です。消費生活についての質問など、困ったこと・わからないことがあれば「くらしのモニター」にお気軽にご相談ください。

あなたの相談は市の消費行政担当者に取り次がれ、適切に処理されます。

鳥栖市のモニターは次のみ

なさんです(敬称略)。

森川修治(田代外町 ☎922)▽山津弥生(元町 ☎9846)▽中島すみ(東町 ☎7123)▽西山久仁子(今泉町 ☎40439)▽緒方美津紀(牛原町 ☎5349)

防火管理に関する講習会

とき 七月七日(木)・八日(金の二日間)

ところ 鳥栖・三養基地区消防事務組合消防本部三階講堂

受講料 無料(ただし、テキスト代三千五百円を所定の振込用紙で佐賀銀行に納入してください)

申し込み 受講申込書に振込

図書を無料配布

市立図書館では、四月のばく書期間中に書籍整理をした際、廃棄除籍した本(小説、雑誌、健康・旅の本など)のなかから約八百冊を再利用のため、市民のみなさんに次のとおり無料配布します。配布は一人五冊まで。ご希望の方は早めにおいでください。

詳しくは同図書館(☎630)へ。

配布期間 六月十九日(日)午前

前時から同二十一日(水)まで、二十日(月)は休館日

配布場所 図書館視聴覚室

嘱託員の交代

五月十七日付・敬称略

本町―高山照明(66歳)

訂正 四月十五日号三ページの粗大ごみの収集方法は「燃える粗大ごみが奇数月、燃えない粗大ごみが偶数月」の誤りでした。また、前号六ページの表、基本健診・婦人健診の結果説明会の時間「13:00～14:30」は「9:00～10:30」の誤りでした。おわびして訂正します。

鳥栖の町づくりと歴史・文化講座 肥前の陶磁器

「鳥栖の町づくりと歴史・文化講座」が六月十一日(土)午後一時半から三時半まで、市立図書館視聴覚室で開かれます。

講師は県立博物館学芸員・宮原香苗氏。テーマは「肥前の陶磁器について」で肥前陶磁

器の成立から現代までの変遷や有田焼の陶祖といわれる李参平時代の陶磁器などを検証、肥前陶磁器はどこに輸出されたのか、など鳥栖市では初めての興味深い内容の講演です。

詳しくは鳥栖歴史研究会・石橋新次(教育委員会社会教育課内 ☎3695)へ。



4月30日現在 (敬称略)

香典返し

社会福祉協議会

会へ▽山下久男(萱方町、亡母イヨ)▽原岡キヨミ(轟木町、亡夫貞次)▽池田徹(高田町、亡母イツエ)▽西村国(儀徳町、亡父輝男)▽中島勇(立石町、亡父市郎)▽伊藤国雄(酒井東町、亡母キワ)▽大塚曙美(同、亡義母ミネ)▽津田修(加藤田町、亡兄清隆)▽前川一成(田代本町、亡父勉)▽権藤ツル子(同、亡夫末圓)▽玉田モモエ(本鳥

栖町、亡夫次雄)▽兼行研一(同、亡父徳七)▽天本富代(神辺町、亡夫一二)▽中村ヒフミ(田代外町、亡姉タマ)

母サカエ)

一般寄付 社会福祉協議会

▽檀繁(幸津町、亡妻久枝)▽森下凱子(同、亡夫正道)▽松田良嗣(今町、亡妻三代子)▽岩坂節子(古野町、亡夫雅彦)▽園木近枝(柚比町、亡夫清)▽丸山一見(田代上町、亡妻初子)▽原キミ子(三島町、亡夫愛美)▽原優子(下野町、亡母ツマノ)▽轟悦子(曾根崎町、亡夫正義)▽諸岡正義(土井町、亡母クラ)▽牛嶋祐子(宿町、亡母スモ)▽高尾喜久子(酒井西町、亡

指定寄付 社会福祉協議会

会へ▽三万円(真心の園へ指定)：権藤ツル子(田代本町)▽十万円(朝日山学園建設資金へ)：村山三重子(大正町)

書道・ポスターコンクール 入賞おめでとう

●「鳥の日」書道コンクール(応募千三百二十九点)

【小学生の部】▽市長賞

篠原麻美(麓小一年)大石しおり(旭小二年)江崎朱美(同三年)赤司篤政(同四年)渡

辺有紀(麓小五年)緒方美

希(旭小六年)▽議長賞

岡理紗(同一年)緒方智博(同一年)横

尾裕一(同三年)吉川有沙(同四年)篠

原里美(麓小五年)赤司尚

江(旭小六年)▽入選

豊増ゆき(同一年)永野樹(同一年)中村ひとみ

(鳥栖北小二年)原恵亮(旭小二年)大石有華(同三年)

水城千賀(同三年)江崎由以子(同四年)陣内美加(同四

年)高木智子(同五年)原哲

信(同五年)豊増美奈子(同六年)江崎香織(同六年)

【中学生の部】▽市長賞

小河原郁子(鳥栖西中一年)▽議長賞

高木嘉大(同一年)▽入選

山口るみ子(同一年)大塚歩(同二年)

●愛鳥週間ポスターコンクール(応募三百七十四点)

【小学生の部】▽市長賞

藤村亜衣子(旭小六年)▽議長賞

豊福真梨(若葉小六年)▽入選

西村佳恵(麓小二年)龍野剛(若葉小五年)赤司沙

織(同六年)肥山陽子(鳥栖小五年)横尾義貴(同六年)

高橋明子(同六年)古賀真実(同六年)緒方美希(同六年)

【中学生の部】▽市長賞

陣内芳江(鳥栖西中三年)▽議長賞

広松春美(同二年)▽入選

高倉美香(同二年)川島幸(同二年)平田頼子(同三年)

楠しん子(同三年)松本拓子(同三年)小田麻裕子(同三年)

高齢者就職情報

高齢者職業相談室(市役所商工課内)には、現在企業から次のような求人申し込みがあつています。詳しい仕事の内容や労働条件などは同相談室(☎3556)へ。

●保安管理(市内)：男二十

六十三歳、十三万五千

十五万五千円

●倉庫作業員(北茂安町)：男十八

六十歳、十五万一千

十五万五千円

●ルート営業(儀徳町)：男二十

六十五歳、十二万

十七万円

●交通誘導員(市内)：男二十

六十五歳、十五万三千

十九万二千円

●正看護婦(轟木町)：女十八

六十歳、十三万四千

十九万円

●清掃婦(高田町)：女二十

六十歳、十一万一千

十

伝言板

鳥栖ほたるの会総会 新会員も募集します

鳥栖ほたるの会では平成6年度総会を6月3日(金)午後2時から市役所2階第1会議室で開きます。入会ご希望の方は年会費大人2,000円、高校生以下500円を当日お持ちください。詳しくは緒方恭市(鎗田町 ☎50771)へ。

体育館の使用ができません

市民体育館はバスケットボール改修工事のため、6月6日～18日までの13日間使用ができません。詳しくは教育委員会社会体育課(☎3522)へ。

第17回鳥栖市オールド野球大会・代表者会議

6月23日(木)午後6時、市役所2階第1会議室。出場資格は市内に居住または勤務する40歳以上(平成6年4月1日現在)の方で選手9人の合計年齢が400歳以上であること。参加料5,000円(当日持参)。

企業の成長を考える 経営者の勉強会

6月16日(木)午後2時～4時、鳥栖商工会館会議室。講師は(株)マネージメント研究所専務取締役・樋口明廣氏。受講無料、申し込みは商工会議所中小企業相談所(☎3121)へ。

ジョギング仲間を募集

ジョギングしたいけど一人では…。そんな方、一緒に走ってさわやかな汗を流しませんか。毎月第1・第3金曜日午後6時から鳥栖西中学校グラウンドで練習中です。年齢、性別を問わずだれでも気楽にご参加ください。詳しくは山津茂樹(加藤田町 ☎7506夜間のみ)へ。

中世山城と筑紫氏

②④ 筑紫氏 その二十三

天正十四年に入り、北部九州を巡る状況は一変します。天正十三年十一月、関白豊臣秀吉は島津・大友・龍造寺を中心とする有力戦国武将に対し、干戈停止の令を発します。この命令は、関白という公権力を背景としており、これに反することはすでに中国地方の毛利氏を傘下に収めた強大な秀吉を敵にまわすということになります。この干戈停止の令をめぐる、各戦国武将は自らの存続と領地拡大の狭間で、進むべき方向への決断を強いられることになりました。

へこの領地交渉、大友宗麟自ら秀吉と対面し島津氏暴虐を訴えたことなどが、この間の事情を物語っています。このようななかで島津氏は、天正十四年三月ついに九州制覇の兵を北部九州へ進める決断を下します。その結果、秋月・龍造寺氏は島津氏に同心することによって一致します。

この時、筑紫広門は豊後大友氏の臣岩屋城主高橋紹運と和を結び、大友方の一翼を形成します。当時の緊迫した状況のなかでの大友方への参入は、広門にとって家の存続をかけた一大決断であったと思われま



勝尾城の最前線・つづら城跡

消えゆく民具

—生活用具編—

⑤②

草履・草鞋



足半分の大きさのアシナカ

現在、草履と言えは着物を着る際の履物で、日常的には靴やサンダルなどを履くようになって洋風化されてしまいました。明治年間、地域によっては、戦前まで草履や草鞋、下駄が日常的な履物でした。草履には長草履と足半草履があって、前者をゾウリ、後者をアシナカと呼び、稲わら以外にも竹皮や蒲、布など身近な材料が使われました。多く歩くには足半分の大きさのアシナカが歩きやすく、山歩きのほか川や磯を歩く際

にも使われていました。一方、草鞋はわら沓から変化したもので、旅行などの遠路歩行用や山仕事に使われ、一般的には紐通しの孔が四つあり、かえして踵にしぼりつけて固定します。山の登り口などに「沓掛」の地名が多いのは、ここで草鞋をはき替えたことから言われています。草履も草鞋も冬の夜なべ仕事で作る自給自足のもので、昔の人は自分の足に合わせたオーダーメイドの沓をはいていたと言えます。



今号の表紙

基里小学校4・5年生約200人が5月9日、ゆとりの時間を利用してお茶摘みを体験。児童らは同地区老人クラブのお年寄りから指導を受けながらいねいに若葉を摘み取り「葉っぱが柔らかくてきれい」と感激した様子でした。摘み取ったお茶の葉は製茶工場で製茶され給食時のお茶として児童の口に入るになっています。



市の花ハナシヨウブ



市の木モチノキ

※赤ちゃんの写真を募集 「パパ撮って」に掲載する赤ちゃんの写真を募集。写真とひと言を添えて企画課広報統計係(☎53513)へ

パパ撮って



安丸和久さん・貴子さんの二女
朝陽ちゃん
(六か月・村田町)

●パパからひと言
大きくなったらみんなで
つりに行こうね

人口

平成6年5月1日現在
()内は前月との比較

総数56,129人 (+87)

男 26,760人 (+40)

女 29,369人 (+47)

世帯数17,522世帯(+89)

6月の納税

市 県 民 税 (1期分)

国民健康保険税 (1期分)

納期限●6月30日

水道の修繕

鳥栖市管工事協同組合

TEL 84-2500

水道の修繕はすべて上記へ

お申し込みください